

《防犯カメラシステムの正常動作の確認方法》

【監視画像例】



《チェックポイント①》 接続したカメラの映像が表示されている事

《チェックポイント②》 録画マーク ● が、全カメラ画像に表示されている事。

《過去の映像の検索方法》 ※詳細は、取扱説明書 P34～参照

STEP1: “スタート”⇒“検索”⇒“日時検索”をクリックすると、日時検索画面に入ります。



STEP2: ログインしていない場合は、“ログイン”をクリックし、ユーザー名とパスワードを入力してください。

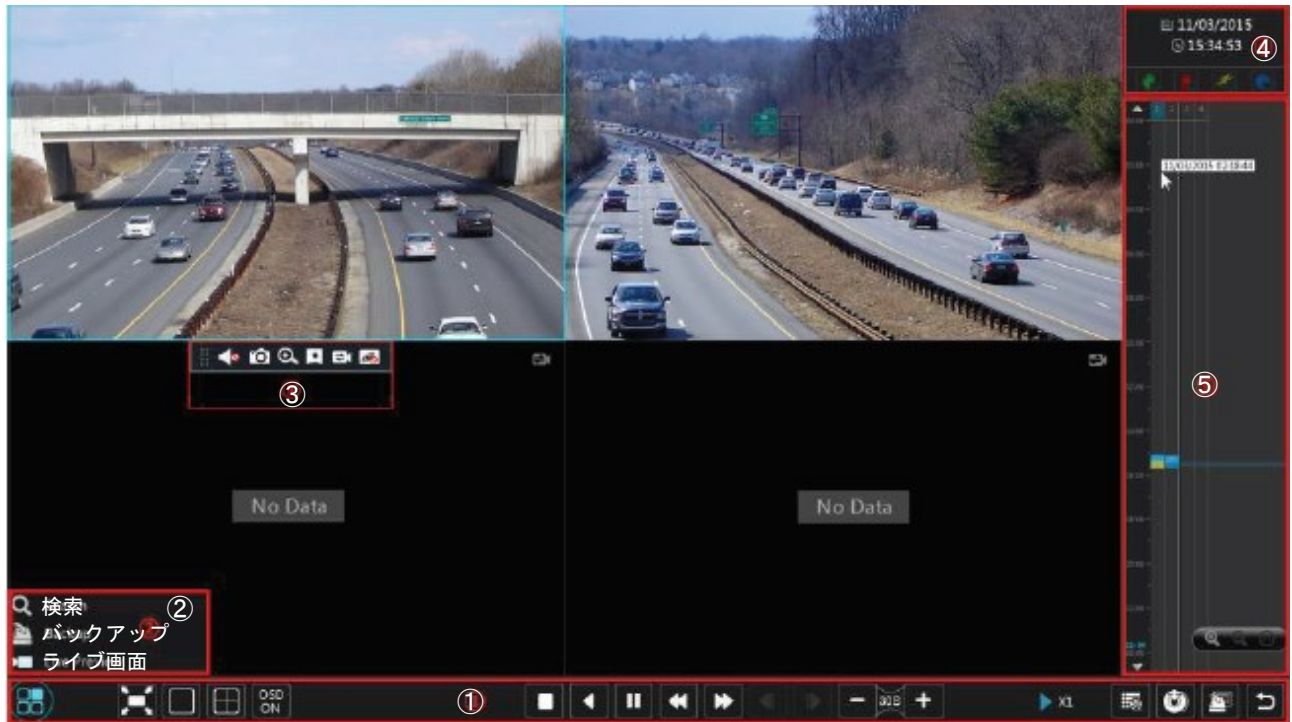
※管理者 (admin) の初期パスワードは、“123456”です。

STEP3: 画面の下の \oplus をクリックすると、再生するカメラを追加します。カメラウインドウの右上の“変更”をクリックするとカメラを変更します。“クリア”をクリックするとカメラを消去できます。

ユーザーは画面の左上で日付を設定します。希望のイベントタイプをチェックし、タイムスケールをクリックするか、タイムスケール下の 🕒 をクリックします。カメラウインドウは設定に基づき再生します。



STEP4: 下図が再生画面となります。各アイコンの説明は下記を参照ください。














追加されたカメラは、自動的に再生画面内で再生します。手動で再生するカメラを追加することも出来ます。再生ウインドウ内で **+** をクリックすると、“カメラ追加”ウインドウがポップアップします。ウインドウ内のカメラをチェックし、“追加”をクリックすると再生カメラを追加します。
エリア①のツールバーのボタンについて、以下に説明します。

ボタン	説明
	スタートボタン。クリックするとエリア②がポップアップします。
	全画面ボタン。クリックすると全画面表示します。もう一度クリックすると戻ります。
	画面表示切替ボタン
	OSD オンボタン。クリックすると画面表示が ON になります。 をクリックすると非表示。
	停止ボタン。
	逆再生ボタン。クリックすると逆再生します。
	再生ボタン。クリックすると再生します。
	一時停止ボタン。
	減速ボタン。再生速度を遅くします。
	加速ボタン。再生速度を早くします。
	前フレームボタン。単画面モードで一時停止中に使用できます。
	次フレームボタン。単画面モードで一時停止中に使用できます。
	をクリックすると、30 秒戻ります。 をクリックすると、30 秒進みます。
	イベントリスト/タグボタン。クリックすると、手動/スケジュール/動体検知/センサーのイベント録画とタグ情報を見ることが出来ます。
	バックアップボタン。タイムスケール上でマウスをドラッグすると、時間帯とカメラを選択し、このボタンをクリックするとバックアップを行います。
	バックアップ状態ボタン。クリックするとバックアップ状態が表示されます。
	戻るボタン。クリックするとライブ画面に戻ります。




エリア②のツールバーのボタンについて、以下に説明します。

ボタン	説明
検索	クリックすると検索画面に入ります。
バックアップ	クリックするとバックアップ画面に入ります。
ライブ画面	クリックするとライブ画面に戻ります。






再生画面上でクリックすると、エリア③のツールバーが表示されます。ウインドウ上で右クリックするとメニューリストが表示されます。

ボタン	メニューリスト	説 明
		クリックすると、ツールバーを移動できます。
	音声有効	クリックすると、音声が無効になります。
	静止画撮影	クリックすると、静止画を撮影します。
	ズームイン	クリックするとズームイン画面に入ります。ズームイン画面はライブ画面内のカメラウインドウと連動します。  をクリックすると、再生を一時停止します。  をクリックすると再生します。一時停止中に  をクリックすると前のフレームに戻ります。  をクリックすると次のフレームへ移動します。
	タグ追加	クリックすると、タグを追加します。追加したタグを検索することによって再生が可能です。クリックしてポップアップウインドウ内にタグ名を入力し、“追加”をクリックするとタグを追加します。
	カメラ切替	クリックすると、再生カメラを切り替えます。ポップアップウインドウ内でカメラを選択し、“OK”をクリックするとカメラを切り替えます。
	カメラ終了	クリックすると、カメラ再生を終了します。

エリア④について

をクリックすると、日付を設定します。をクリックすると時間を設定し、再生を開始します。ツールバーのをクリックすると、すべての再生カメラが停止します。

エリア⑤について

マウスをタイムスケールに動かすと、ツールバーが表示されます。 / をクリックすると、時間帯が拡大します。をクリックすると、24 時間表示に戻ります。時間帯をドラッグ又はスクロールをスライドすると、上下の隠れた時間帯を表示します。 / をクリックしても同様です。

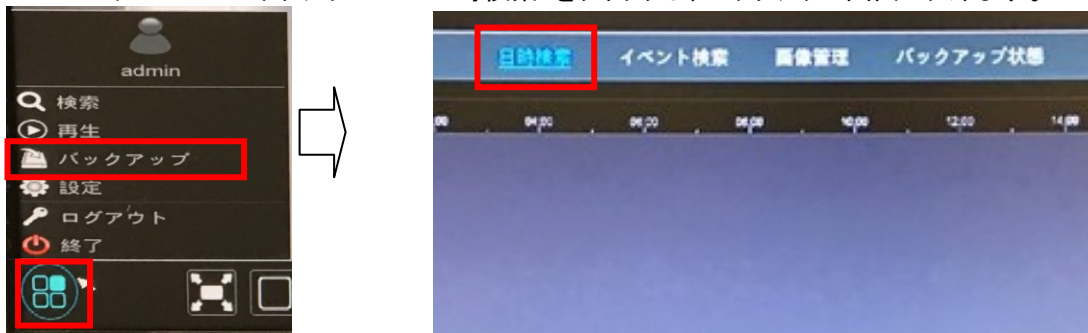
異なる録画タイプは異なる色でタイムスケールが表示されます。緑が手動録画、赤がセンサー録画、黄が動体検知録画、青がスケジュール録画を表します。録画ブロックをクリックし、時間を設定すると、再生が始まります。

STEP5: 再生を終了する場合は、エリア②の“ライブ画面”ボタンを押します。

《過去の映像のバックアップ方法》 ※詳細は、取扱説明書 P35～参照



ここでは、過去の映像を USB メモリに保存し、パソコンで再生する方法を説明します。USB メモリを本機の USB スロットに挿入してください。

STEP1: “スタート”⇒“バックアップ”⇒“日時検索”をクリックし、バックアップ画面に入ります。



STEP2: ログインしていない場合は、“ログイン”をクリックし、ユーザー名とパスワードを入力してください。

※管理者 (admin) の初期パスワードは、“123456”です。

STEP3: バックアップ画面が開きます。タブ内の  をクリックすると、カメラ追加ウィンドウがポップアップします。ウィンドウ内のカメラをチェックし、“追加”ボタンをクリックします。画面の左上で日付を設定します。タイムスケールをドラッグし、バックアップ時間帯を設定するか、タイムスケール下の  をクリックしてバックアップ開始時間と終了時間を設定します。



STEP4: “バックアップ”ボタンを押すと、“録画バックアップ”ウィンドウがポップアップします。デバイス名に USB メモリの型番が表示されます。バックアップフォーマットで“AVI”を選択し、“バックアップ”ボタンをクリックするとバックアップを開始します。

STEP5: バックアップファイルは、パソコンで動画再生ソフト(メディアプレーヤーなど)を使用して再生できます。